

ふみびと

第271号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

あの日始まった 私たちの旅

歳を重ねるたび

「誕生日おめでとう」

誰もがその日は「主役」になるような日。

大人になると、学生の頃のように周りの人とお互いの誕生日を知らないことも多く、お祝いされることも少なくなるものですが、それでも自分にとってはちょっと特別な一日。

子どもの頃はお祝いしてもらったり、プレゼントをもらったり、一年で一番ちやほやされることにただただ喜んでいたら

のです。

それでも大人になってくるとそれが少しずつ違うものに見えてくること。自分が生まれた日。それは同時に両親が自分を生んでくれた日でもあり、両親にとっては子どもが生まれてきてくれた日ということでも。

生まれた日のことは自分で覚えていないけれど、お母さんにとっては時に命がけになる苦しみを超え、お父さんはそんな奥さんの苦しみを横で感じながら迎えた、きつと一生忘れられない日。もしかしたら自分にとって以上に両親にとって特別な日なのかもしれない。

「もう 歳かあ」
歳を重ねるたびに両親が感慨深そうにそう呟いていたのも、大人になって少し意味がわかったような気がしたものです。それはきつと「自分も随分歳をとっちゃったなあ」



風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手名を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信同の返信筒にそのままの状態で封下まで流し込みます。

風船便

仕事や家の用事、日々の生活にはやらなければいけないことがたくさんある。やりがいを感じもするけれど、同時に少し息が詰まるような気持ちにもなる。そんな時、全てを一旦どこかに置いて旅にでも行けたらいいけれど、最近はその軽々しく動ける世の中ではないし、そもそもストレスを

感じるたびに旅立っているわけに、もいかない。だから、自分なりの簡単な気分転換方法があるといい。**モヤモヤ解消に**好きな音楽を聴いたり、ストレッチをしたり。試してほしいのが、靴の整理だ。いつも使っている靴

の身を、全て取り出す。そして、ひとつひとつ点検しながら、また元に戻していく。それだけ。汚れているものがあればきれいにし、不要なものがあれば処分する。簡単な時間もおかからないが、ずいぶん気持ちやすくなります。なんだかモヤモヤする時には、ぜひ試してみてください。

と自虐的に言いながらも、どこか嬉しそうにしている両親の、アルバムをめくるように今までの思い出を振り返る表情が、自分の誕生日以上に嬉しそうだったから。
「もう誕生日を祝う歳じゃないよ」
大人になるとそう言うけれど、歳を重ねるほど嬉しいものです。
一緒に歳を重ねた人と交わす思い出がまた一年分増えた日だから。
大人になるとなんとなく過ぎてしまう誕生日。今年はいくつと両親との思い出を振り返ってみてはいかがでしょう。

次回発送日
4月の発送日は15日、30日です。送りたいお手紙がある場合は、それぞれ2日前の13日、28日までに事務局に到着するように余裕をもってポストに投函してください。

言葉の冊子
先日、募集した言葉の冊子「今年目標」には本当にたくさんの方に投稿いただき、ありがとうございます！投稿の全てをWEB上からご覧いただけます。今回の言葉の冊子が交流のきっかけにつながれば嬉しいです。